

こんなことで困っていませんか？

—加速試験編—

加速試験とは

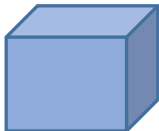
承認申請する貯蔵方法において、長期保存した場合の化学的影響を評価するのに利用できる試験です。また、輸送中に起こり得る、貯蔵方法からの短期的な逸脱の影響評価にも利用できる試験です。

特殊な検体・イレギュラーな保存/取り出し条件・極小/大容量 など
まずは、どのような条件でも、お気軽にご相談ください。

受託事例（条件）

- においのある製剤：製品の容器と同じ材質の容器で保存
- 保存条件：40±2℃/75±5%RH、7ヶ月保存
- 取り出しタイミング：2、4、6、7カ月
- 検体サイズ：350mm×400mm×250mm 4箱

区画定義



W350 × D350 × H300 mm

1区画～ご依頼いただけます。
検体容量が大きい場合や、検体の内容により、占有でのご利用もご相談を承ります。

このようなお悩みでのお問い合わせが増えています。

- ☑ 一時的に検体が多くなり保存場所がない。
- ☑ 他の部署と共有で使用しているため、自部署の割り当てが少ない。
- ☑ 装置の移設を考えているが、退避場所がない。
- ☑ 天災等を見据えて、リスク分散の保存をしたい。
- ☑ 手元に置いて頻繁に測定したい温度帯を優先したいため、抜き取り回数の少ない安定した検体は外に出したい。
- ☑ 承認申請の経験がなく、正確性を求められる申請データを自社で作成できるか不安がある。

加速試験条件

保存条件及び包装	加速試験
一般的な原薬及び製剤	40℃±2℃/75RH±5%RH
半透過性の容器に包装された一般的な製剤	40℃±2℃/25%RH以下
冷蔵庫で保存する原薬及び製剤	25℃±2℃/60RH±5%RH
冷凍庫で保存する原薬及び製剤	妥当な保存条件

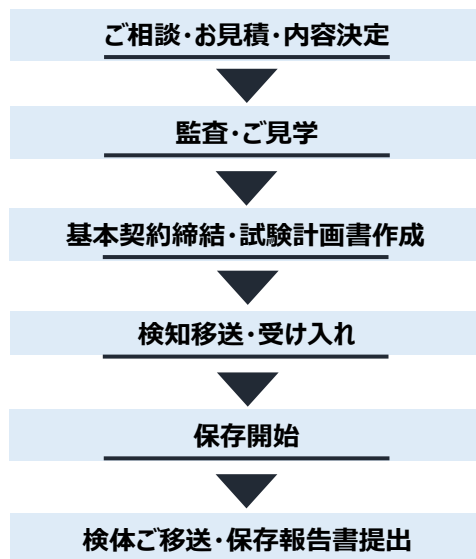
■ 40℃±2℃/20%RH±5%RHなど他の条件でもお受けすることが可能です。

■ リーチインタイプ、またはウォークインタイプ共に、1区画、1ヶ月未満からご依頼が可能です。

安定性試験室



ご依頼フロー



加速試験のお困りごとは、
ナガノサイエンスの保存サービスが解決できるかもしれません。
一度、お気軽にお問合せください。

お問い合わせは、営業担当者、以下のアドレス、またはQRコード®のフォームからお願いします。
info@naganoscience.com



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。